

# 目次

1.製品紹介	3
2.注意事項	3
3.BLUETOOTH タイヤ空気圧センサー	4
4.BLUETOOTH タイヤ空気監視システム同梱物	4
5.BLUETOOTH タイヤ空気圧センサーの取付手順	5
6.アプリダウンロードとインストール	6
7.アプリの設定とデバイスの追加	7
8.システム設定	11
9.アラームと警告	16
10.よくあるご質問	17

## 1.製品紹介

Bluetooth タイヤ空気圧監視システムは、運転中にタイヤの空気圧や温度異常が発生した場合、その状態を検知し、ドライバーに異常なタイヤの状態(圧力、温度)を通知します。

## 2. 注意事項

#### 2.1 警告

#### 2.1.1

運転前にアプリの設定を完了してください。事故を避けるため、運転中はアプリの操作や設定をしないでください。

#### 212

走行中、アプリに異常を示すアイコンや警告音(音声通知 ON 時)が出た時には、近くのタイヤ店でタイヤの状態をチェックしてください。

なお、Bluetooth タイヤ空気圧監視システムは、無線通信を利用しているため、特殊な環境下(電波干渉等)や取付不良等でアプリに異常アイコンの表示や警告音が出る場合があります。その時は、最寄りのタイヤ店等でスマートフォンとの接続状態や取付状態をご確認下さい。

#### 2.1.3

タイヤ空気圧センサーの電池電圧が低下している場合、異常状態が継続していると誤検知する可能性があります。速やかに 電池を確認し、電圧低下である場合は直ぐに交換してください。電圧低下によるタイヤ空気圧センサーが正常に機能しない 場合、当社はそれに起因する一切の責任を負いません。

#### 2.1.4

タイヤのパンク時に応急修理としてパンク補修液等を使用すること。また、化学薬品等にさらすことは空気圧センサーの動作に 悪影響を及ぼす可能性があります。当社はそれらに起因する一切の責任を負いません。

#### 2.1.5

アプリを操作するときは、なるべく使用していない他のアプリや Web ページを閉じてください。Bluetooth 信号の受信は、スマートフォンの負荷の影響を受ける可能性があります。

# 3.BLUETOOTH タイヤ空気圧センサー

動作電圧	3V	
動作湿度	≦95%	
送信時の電流 (25℃)	< 15mA at DC 3V	
保存温度	-40℃ ~ 85℃	
動作温度	-20℃ ~ 85℃	
タイヤ空気圧監視範囲	$0\sim$ 92 psi (0 $\sim$ 640 kPa)	
タイヤ温度監視範囲	-20℃ ~ 85℃	
動作周波数	2.4GHz	
動作電力	4 dBm MAX	
<b>電池</b> 寿命	約1年(通常使用時)、交換可能	
電池容量	130mAh ( CR1632)	
重量	9.5g±0.5g (電池含む)	

# 4.BLUETOOTH タイヤ空気監視システム同梱物

Bluetoothタイヤ空気圧センサー
取扱説明書
CR1632電池
盗難防止パーツ
レンチ

# 5.BLUETOOTH タイヤ空気圧センサーの取付手順



1. ロックナット/ 2. 盗難防止パーツ/ 3. センサー本体/ 4. 電池/ 5. レンチ

# 取付手順



タイヤバルブキャップを取外し、ロックナット(付属品 1)を取り付けます。 盗難防止パーツを取り付けたセンサーをエアノズルに取り付けます。



センサーを取り付けた後は、ロックナットを付属のレンチ(付属品 5)でネジを締めます。



ロックナット部分に石鹸水を塗布し、気泡や空気漏れの有無を確認して下さい。 気泡が発生しない場合は、正しく取り付けられています。 気泡が発生している場合は、手順に従って再度取り付けて下さい。

取付が完了したら、スマートフォンに「VIGORPLUS TPMS」アプリをダウンロードし、タイヤ空気圧センサーと接続して設定をしてください。

## 6.アプリダウンロードとインストール

6.1 必要なオペレーティングシステム

TPMS システムは、Android と iOS の両方のオペレーティング システム (Bluetooth 4.0) のスマートフォンをサポートします。

アプリダウンロード	オペレーティングシステム	対応スマートフォン	
APPLE APP Store	iOS8.0 以降	iPhone 4S, 5, 5S, 6, 6 Plus	
Android Google Play Store	Standard Android 4.3	Android Smart Phone	

## 6.2 ダウンロード方法

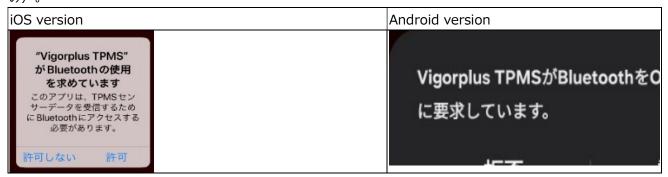
アプリ (無料) を見つけるには、Google Play ストアまたは APPLE APP Store でキーワード「VIGORPLUS TPMS」



で検索してください。

アプリをインストールした後、再起動して Bluetooth が有効になっていることを確認してください。インストールが完了したらアプリを開き、「Bluetooth サービスが無効です」または「位置情報サービスが無効です」と表示されます。「OK」をクリックして「Bluetooth」と「位置情報サービス」機能をオンにします。

「位置情報サービス」が正しくオンになっていない場合は、「設定」で位置情報サービスをオンにしてください(iOS システムのみ)。

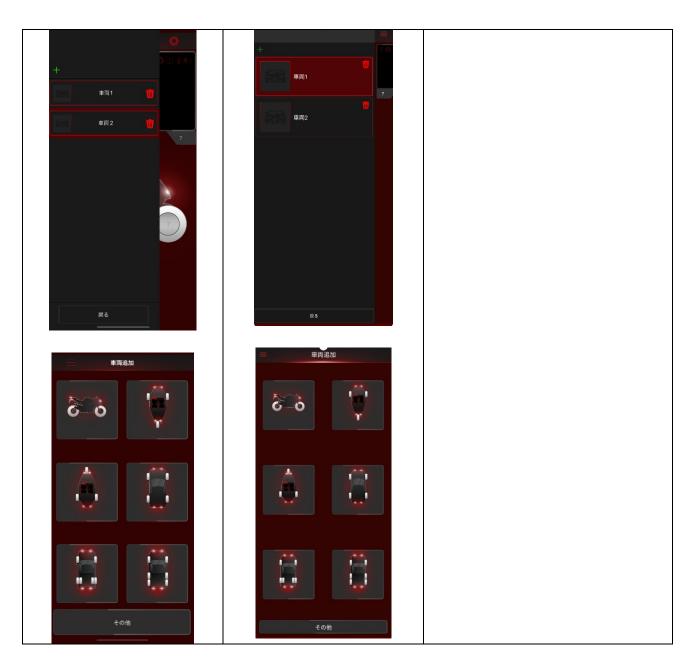


## 7.アプリの設定とデバイスの追加

## 7.1 メニュー説明

アプリを使用する際は、"Bluetooth "と"位置情報サービス"の設定機能が有効になっていることを確認してください。



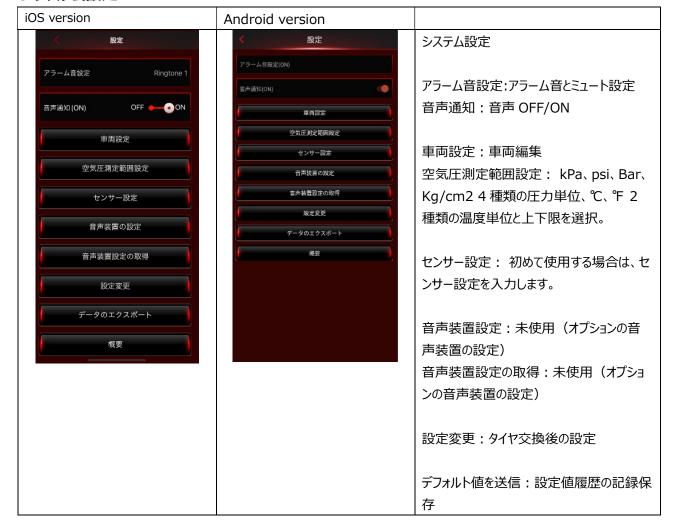


## 7.2 センサー設定

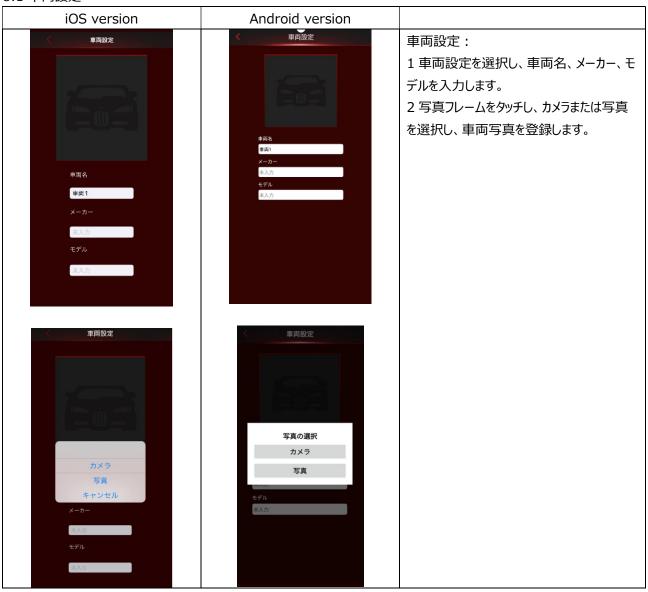




## 8.システム設定



## 8.1 車両設定



## 8.2 空気圧測定範囲設定



## Android version



## 空気圧測定範囲設定:

1.空気圧単位設定

圧力単位(kPa、psi、Bar、Kg / cm2)の 4 つのシ中から圧力単位(写真 23)を設定し、"戻る "ボタンを押して設定を保存します。

2.空気圧測定範囲設定:

前輪」と「後輪」の設定を変更し、「戻る」ボ タンを押して設定を保存します。

注:タイヤ空気圧の標準値は、運転席横の表示をご参照ください。

	最低空気圧	下限範囲	最大空気圧	上限範囲
2、3、4	26psi	0psi-36psi	43psi	40psi-92psi
wheel	180kPa	0kPa-250kPa	300kPa	280kPa-640kPa
	1.8bar	0bar-2.5bar	3.0bar	2.8bar-6.4bar
	1.8kg/cm <sup>2</sup>	0kg/cm <sup>2</sup> -2.6 kg/cm <sup>2</sup>	3.1kg/cm <sup>2</sup>	2.9kg/cm <sup>2</sup> -6.5 kg/cm <sup>2</sup>
6/38	100psi	0-110psi	150psi	115psi-217psi
wheel	690kPa	0kPa-760kPa	1034kPa	790kPa-1500kPa
	6.9bar	0bar-7.6bar	10.3bar	7.9bar-15.0bar
	7.0kg/cm <sup>2</sup>	0 kg/cm <sup>2</sup> -7.8	$10.5 kg/cm^2$	8.1 kg/cm <sup>2</sup> -15.3
		kg/cm <sup>2</sup>		kg/cm <sup>2</sup>



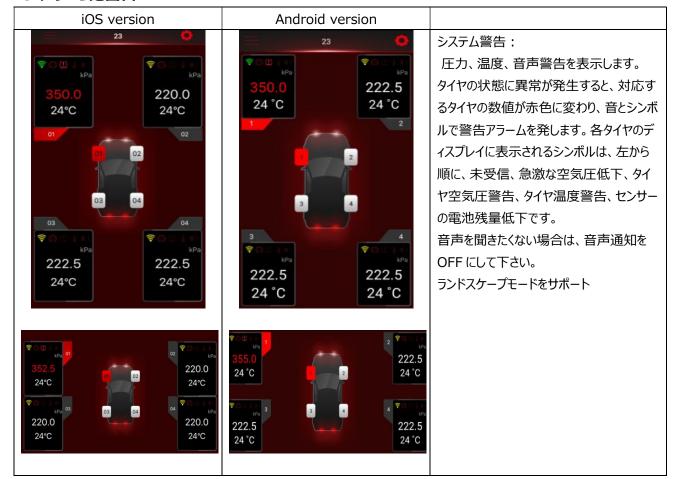
#### 8.3 設定変更



#### 8.4 概要



## 9.アラームと警告



- 1. **Solution** Repair Bluetooth 未受信
  - スマートフォンと未接続状態の場合赤で点灯します。
- 2. ① 急減圧警告

タイヤ空気圧が旧減圧した場合、赤で点灯します。

3. 空気圧異常警告

タイヤ空気圧がアプリの設定値から外れた場合に赤で点灯します。

4. 温度異常警告

タイヤの温度がアプリの設定値を超えた場合に赤で点灯します。

5. 电池残量低下警告

空気圧センサーの電池の残量が少ない場合、赤で点灯します。

# 10.よくあるご質問

Q1.スマホ APP にタイヤ空気圧センサーを登録後、数値が表示されません

A1.バイクへ取付後 10 分以上停止状態が続いている場合、空気圧センサーはデータの送信を停止しています(省電力モードへ移行)。バイクを一度 20km/h 以上で走行後再度確認して下さい。なお、バイクが長時間停止状態の場合でも空気圧が 30kPa 以上変化した場合はデータ送信します。

O2.アプリのセンサーIDの設定が完了しているにもかかわらず、走行中にデータが表示されません。

A2.スマートフォンの Bluetooth がオンになっているか確認して下さい

Q3.タイヤ異常時の警告音が鳴りません。

A3.スマートフォンがミュートにななっていないか、又は音量が最小になっていないか確認して下さい。